

様式第 19 (都市再生特別措置法施行規則第 52 条第 1 項第 2 号関係)

記入例

誘導施設を有する建築物を新築し、又は建築物を改築し、若しくはその用途を変更して誘導施設を有する建築物とする行為の届出書

<p>都市再生特別措置法第 108 条第 1 項の規定に基づき、</p> <p>誘導施設を有する建築物の新築 建築物を改築して誘導施設を有する建築物とする行為 建築物の用途を変更して誘導施設を有する建築物とする行為</p> <p>について、下記により届け出ます。</p> <p>平成 ○○年 △月 ×日</p> <p>(宛先) 市原市長</p> <p>届出者 住所 市原市国分寺台中央 1-1-1</p> <p>氏名 市原 太郎 </p> <p>連絡先 ○○○○ - △△ - ××××</p>	
1 建築物を新築しようとする土地 又は改築若しくは用途の変更をしようとする建築物の存する土地の 所在、地番、地目及び面積	町名地番：市原市●●町□□番× 地目：宅地 面積：300 平方メートル
2 新築しようとする建築物又は改築若しくは用途の変更後の建築物の用途	診療所
3 改築又は用途の変更をしようとする場合は既存の建築物の用途	
4 その他必要な事項	行為の着手予定年月日：平成○○年 □月××日 行為の完了予定年月日：平成○○年■月××日

注 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

2 届出者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

(添付書類)

- ・敷地内における建築物の位置を表示する図面 (配置図 縮尺 1/100 以上)
- ・建築物の 2 面以上の立面図、各階平面図 (いずれも縮尺 1/50 以上)
- ・その他参考となるべき事項を記載した図面 [例：位置図等]